



園芸科・家政科の卒業生による 進路アドバイス

園芸科

平成31年 園芸科卒業

中井 瞭太(美星中)

環太平洋大学
次世代教育学部
教育経営学科

私は、環太平洋大学次世代教育学部教育経営学科に進学しました。進学を決めたきっかけは、園芸科の活動の中で子ども達と一緒に花壇の装飾をしていたとき、何かを教えることに興味を持ったからです。

今は、英語を学ぶためにニュージーランドにいます。そして、海外の人達とコミュニケーションをとるためにボランティア活動なども頑張っています。

進路実現のために頑張ったことは、面接練習です。自分はここに入学して将来のためにこうしたいとしっかり伝えることが大切だと思います。また、自分の強みを多くするために、資格取得や日頃の生活面での言葉遣い、立ち居振る舞いにも気を配ることが大切だと思います。

平成31年 園芸科卒業

土井 涼吾(井原中)

塩田工業株式会社



私は、塩田工業株式会社という企業に勤めています。私が進路を決めたきっかけは、園芸科での実習を通して、作業にやりがいを感じる大切さを学んだからです。

現在、機械の解体や組み立てをメインに作業をしています。機械を修理するにあたって、まず機械の構造を理解し、適切な工具と正しい手順で行わなければならないと思います。慣れない作業で、大変なこともあります。ポロポロだった機械が新品同様になり、またお客様の元で正常に機能している様子を見ると、やりがいを感じることができます。

園芸科では、多くのことを学ぶことができました。様々な植物を育てていくうちに、先生から指示されたことをするだけでなく、自ら考え、次は何をしたらいいかを考えるようになりました。仕事をしていくうえで、これはとても大切なことで、井原高校で学んだ3年間は有意義な時間だったと思います。

家政科

平成31年 家政科卒業

片山 有希(高屋中)

福山市医師会
看護専門学校
第一看護学科

私は福山市医師会看護専門学校第一看護学科に進学しました。進学を決めたきっかけは、小学一年生の頃からの夢で、看護師に必要な確かな知識や技術を身につけ、地域で活躍できる看護師になりたいと思ったからです。入学してからは、想像以上の勉強量に驚きを隠せず、自分の理想とする看護を実践するには、様々な知識や技術が必要だと痛感している日々です。

高校で、取り組んだ家庭クラブ活動や日々の実習で学んだ「目配り、気配り、心配り」は、一人一人違う患者さんをみる看護師にとっての基盤となっています。高校で様々なことに挑戦したことが今の私の励みです。

皆さん大変だと思いますが、自分にとって有意義な経験になるようなことに挑戦し、自分の進路実現のために頑張ってください。応援しています。

平成31年 家政科卒業

藤井 梨奈(芳井中)

シーピー化成株式会社



私は現在、シーピー化成株式会社に勤務しています。私が進路を決めたきっかけは、食品を包装する際に欠かせない食品容器を製造し、地域のために貢献していきたいと思ったことです。現在は仕事にも慣れ、一人でもできることも増えてきました。それと同時に不安は大きくなるばかりですが、一つ一つの作業に責任感を持って、丁寧に取り組んでいます。なかなか大変な仕事ですが、お店などで弊社が作った製品が並んでいるのを見ると、とてもやりがいを感じます。

私が進路実現のために頑張ったことは、面接練習です。夏休み後半から多くの先生方に見ていただきながら内容を考え、家でも面接練習をしていました。何度も内容を確認し、高校生活の中で努力したことを上手に伝えられるよう工夫し、良い自己アピールにしてください。皆さんが自分の行きたいところ、やりたいことを叶えられるよう、応援しています。